

## 中国の記事から（畜産）

---

2006年6月10日号

### 目次

◎全国の飼料生産量が1億トンの大台突破

【経済日報 2006年06月06日】

◎国家食品薬品监督管理局、劣悪粉ミルク回収の緊急通知

【経済日報 2006年06月08日】

---

◎全国の飼料生産量が1億トンの大台突破

【経済日報 2006年06月06日】

農業部の張宝文・副部長は、3日に開かれた中国飼料工業展示取引会にて、2005年の全国飼料生産量が前年比44.0%増の1億700万キロを記録に達したことを明らかにした。

また、飼料生産額も73.0%増の2742億元に上った。生産量が初めて1億トンの大台を突破したことは、養殖産業、農業の持続的かつ健全な発展、生産者農家の所得増を促すものと位置付けられている。張副部長は、「第10次5カ年計画(2001～2005年)期間中、新型肺炎(SARS)、鳥インフルエンザ、ブタ連鎖球菌感染が拡大するなど農業は大きな打撃を受けたが成長を続けた。

---

◎国家食品薬品监督管理局、劣悪粉ミルク回収の緊急通知

【経済日報 2006年06月08日】

国家食品薬品监督管理局は、製品ラベルに、「内蒙古伊穆河乳品有限公司、广饶東方乳業有限責任公司聯合出品」との表示がある「東方」ブランド粉ミルクを劣悪製品であるとして緊急回収する通知を全国に向けて発表した。各地の担当部局に対して同製品を発見しだい差し押さえるよう指示している。内モンゴル食品薬品監督局が行った検査では、上記粉ミルク3種のタンパク質含有量はほぼゼロに近いことが判明している。製品は広範な地区で販売されており、被害拡大が懸念されている。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により  
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て  
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。